

株式会社 西森建築設計



贈呈理由 > 老人福祉施設における業務用エコキュートおよび高効率ヒートポンプエアコンの導入



外観



屋内廊下



中庭

株式会社西森建築設計は1986年に高知市で創業以来、医療・福祉分野を主に、施設設計を行う地域に根ざした会社である。長年にわたり、お客さまの良きパートナーとして多様なニーズに柔軟に対応し建築主の想いの実現につとめている。その中で施設の熱源に省エネルギー・省CO₂化に優れた地球環境にやさしいヒートポンプ蓄熱システムなどを数多く採用している。

採用に際しては、入院・入居施設のある施設では、冷暖房の稼働時間が長くなることから、空調には高効率なヒートポンプ（個別空調）の採用はもちろん、施設によっては夜間電力により氷

に蓄熱し、昼間にその熱を利用するエコ・アイスを組みあわせ採用している。また給湯においても、業務用エコキュートを夜間に運転し、貯湯槽に蓄熱することにより低ランニングコストと電力負荷の平準化を実現している。

今回紹介する事例は、社会福祉法人ふるさと自然村が運営する「特別養護老人ホームたちばなの里」である。同法人は「笑顔と安心のある施設づくり」、「第2の我が家」、「地域の防災拠点としての役割を担う」をコンセプトに県内に46の福祉施設を運営する県内有数の社会福祉法人である。

この施設は、最上階に電気室、熱源

機、非常用発電機を設置するなど災害に強いつくりになっている。導入した熱源システムは、高効率ヒートポンプ空調と業務用エコキュート。また、厨房にも電化厨房が採用されている。オール電化により、施設の快適・清浄・安心な環境を実現し、入居者さま、ご家族さま、職員の皆さまから高い評価をいただいている。

西森建築設計は、これからも地球環境の負荷低減に貢献する建物などを手掛けるとともに、電力負荷の平準化と省エネルギー・省CO₂化に寄与するヒートポンプ蓄熱システムを活用した施設を建築主に訴求していきたいと考えている。



業務用エコキュート



貯湯槽

特別養護老人ホームたちばなの里

所在地：高知県南国市下野田45番地I

建築設計：(株)西森建築設計

建築施工：(株)岸之上工務店

蓄熱設備設計：(株)アルティ設備設計室

延床面積：4,500㎡

竣工：2016年3月（新設）

■蓄熱設備概要

業務用エコキュート 56kW×3台 [三菱電機]

貯湯槽：28㎡